

令和8年度 ICT施工 3次元データ作成講習 開催報告

ICT施工の起工測量・設計・施工・出来形管理・検査の各段階で扱う3次元データについて、測量後のデータ処理から帳票作成までの一連の作業を専用ソフトを用いて実施する、実技形式の実践的な講習を開催しました。

- 開催日：令和8年7月28日(火)、29日(水)、8月26日(水)、27日(木)
- 講師：関東地方整備局ICTアドバイザー4社
- 受講者数：71人(集合)、140人(Web) ※令和7年度：46人(集合)、55人(Web)
- 開催方式：集合及びWeb配信

講習日程	講師	講習コンセプト	講習使用ソフトウェア		
			起工測量データ処理	3次元設計データ作成	出来形管理・帳票作成
7月28日(火)	ICTアドバイザー レフィクシア(株)	3次元データの取得・処理方法・出来形管理・図面作成等の一連作業を現場でのノウハウ・注意点等も含めてICT施工を初めて取り扱う受講生に対し丁寧に実習いたします。	LRTKクラウド (レフィクシア)	LRTKクラウド (レフィクシア)	LRTKCAD (レフィクシア)
7月29日(水)	ICTアドバイザー 福井コンピュータ (株)	自社開発ソフトウェアの実務サポート経験を元に、ICT施工の一連作業を(点群処理、3次元設計データ作成、出来形管理等)、基本部分から注意点を含め解説・実習致します。	TREND-POINT (福井コンピュータ)	TREND-CORE (福井コンピュータ)	TREND-POINT (福井コンピュータ)
8月26日(水)	ICTアドバイザー 大成ロテック(株)	点群処理、設計データの作成、出来形評価の基本的な流れから、実現場で使用できるノウハウや機能を含めて実習いたします。施工管理会社の立場として、現場と密にやりとりしている経験から、気を付けるべき内容、ヒューマンエラーを最小限に抑えた方法など、実例を踏まえてお伝えできればと思います。データの作成対象：道路・道路土工	TREND-POINT (福井コンピュータ)	EX-TREND武蔵 (福井コンピュータ)	TREND-POINT (福井コンピュータ)
8月27日(木)	ICTアドバイザー 日本道路(株)	自社で実施している、現況照り付けの多い道路設計について勾配や水の流れを意識した3次元設計作成について、丁寧に実習します。	Trimble Business Center (ニコン・トリンブル)	Trimble Business Center (ニコン・トリンブル)	Trimble Business Center (ニコン・トリンブル)



レフィクシア株式会社による講義



福井コンピュータ株式会社による講義

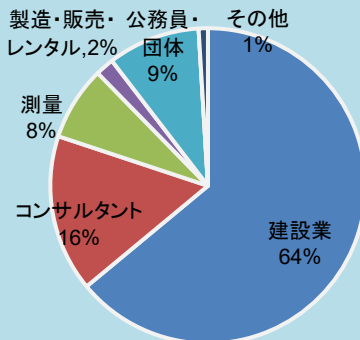


大成ロテック株式会社による講義

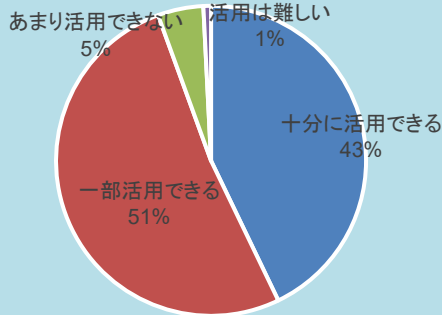


日本道路株式会社による講義

業種別受講者割合



本講習で学んだ内容を 実務に活用できるか



○受講者からの感想

- ・講師の説明もわかりやすく、実演しながらの講義だったため、操作についても要領がつかみやすかった。
- ・実務に基づいた講習で、質疑応答も多く大変勉強になった
- ・たくさん機能があるので、どれをどういった場面で使うのか不明点が多かったが、様々な過去のデータや動画を引用し説明していただけたのでわかりやすかった。
- ・自分が行っている方法とはまた別の方法での作成や、コマンドがあったため、非常に便利な手法を習得・理解することが出来た。
- ・実際にソフトを用いて3D作成が学べてよかった。早速、実戦で役立てます。
- ・点群処理の経験はあるものの、その後の活用はこれから勉強したいと思い、今回の研修に参加させていただきました。初心者でもわかるよう丁寧に説明してくださったので、有意義な時間となりました。
- ・新しいソフトの導入を考えており、現在使用しているソフトとの相違点、利便性の比較を十分行うことができた。検討に大変参考となりました。